

栗田主将勝ち越し2点打

浜松南16強 夏シールド権

2026リトルシニア
関東連盟春季大会

2回戦
浜松南 4-3 庄
千葉市 8-6 静岡裾野
3回戦
利 4-1 浜松南

◇4月12、19日◇山梨・南アルプスジェットスター シアムほか◇2、3回戦 浜松南シニアが庄和シニアを4-3で破った。同点とした4回2死から栗田丈司主将が勝ち越し2点打を放ち16強入り。3回戦で敗れたが、11日開幕の関東連盟夏季大会は2回戦から登場するシールド権を獲得した。静岡裾野シニアは千葉市シニアに6-8で敗れた。

4番井口同点打

浜松南は1点リードされて迎えた4回表1死から3番・松本啓志郎が左中間三塁打、4番・井口敦友が右前打で同点とした。2死となり6番・宮野統矢が四球で一、二塁。7番・栗田が右中間にはじき返し2点を加え勝ち越した。5回表も2死二塁から松本が右前打で4点目を加えた。



浜松南の栗田は4回に勝ち越し2点打を放った

先発投手の栗野徹真が5回1失点で交代。6回裏から登板した加藤将太が四球と二塁打、内野ゴロ2本で2点を失ったが、同点は阻止した。7回裏無死一塁のピンチを迎えると、3番手の宮野が2死を奪い、最後は栗野が再登板して逃げ切った。

鈴木彰宏監督は「先制点を許し苦しい展開も、バツテリを中心に粘り強く守り切れた」と振り返った。昨年秋季は関東大会出場を逃した。以来、個々の技量を伸ばすことで、チーム全体の底上げに着手。特にバッテリーは成果を上げ、支部予選は5試合中3試合がタイブレークにもつれ、粘り強さを発揮するようになった。

3回戦は足利に敗れたが、夏季大会は2回戦から

出場のシールド権を得た。鈴木監督は「極めて小粒なチームのためパワー不足は否めないが、力のあるチームと対峙(たいじ)した際の攻撃力を上げたい」と、意欲的だった。

最終回反撃も 2点差届かず

静岡裾野

静岡裾野は千葉市の各打者の粘り強さの前に、エース大竹煌毅が球数制限で交代以降の失点が響いた。4-8で迎えた最終回に2点差としたが、届かなかった。守備面は充実するが、打線が相手のバラエティーに富んだ投手陣に戸惑った。佐藤裕徳監督は「タイプの違いで対して、自分のスイングができるようにしたい」と課題を挙げた。



静岡裾野は声を掛け合いながら守った

☆静岡学生春季リーグ(3日・富士球場ほか)

▽第6週第2日

日大国際関係	11-1	東海大静岡
10勝1敗		静岡3回
静岡産大	4-3	静岡大
11勝1敗		8勝4敗
常葉大浜松	11-0	静岡理工大
4勝8敗		12敗
常葉大静岡	7-4	麗澤クリスタル
5勝7敗		11敗

◎明治安田(2日、長野U)

リク野	3-0	藤枝
3勝11敗		7勝7敗
(11)		(23)

◎高田宮杯U-18サッカープリンスリーグ東海(3日・草薙陸上競技場)

清水ユース	3-0	東海大静岡翔洋
▽第5節		(5)